

# ユビキタスネット社会創出に向けた官民役割分担について

## ICT産業プレイヤー

サービス/アプリケーション提供者

国のアプリケーション

- USはDoD等国策直結型アプリケーションで国内ベンダを育成・競争 国際競争力の源泉
- 日本では、まったく同様のスキームは困難。
- 投資が海外ベンダに流出し、国内産業空洞化

通信事業者

NW設計、運用

- IPv4はUS主導
- IPv6はアジア(日本)先行  
USはDoD主導で急速に巻き返し中

NW機器ベンダ

NW機器

- US: C社、J社2社の競争による相乗効果でグローバル展開
- 日本: N社、F社、H社、複数社が国内マーケットで消耗戦  
国産ハイエンド機をめざしN/Hの合併会社誕生

PC/通信機器ベンダ

PC端末: OS、チップ、AP、ミドルウェア

- MS、UNIX、LINUX外国ベンダの独壇場
- 携帯電話端末: 2GはグローバルでGSM, 3Gは混沌
- RFID: USはユーザ主導、日本ベンダ追走中
- 情報家電: 家電メーカーの視点は国内? グローバル?

## 現状と課題

## (民からみた)官への期待

### ■ 国策として押えるべきインターフェース標準化の主導

- 情報家電分野の民間標準化団体(UoPFフォーラム)等の支援

### ■ 国策としての実アプリケーションを活用し、産業を活性化

- 住基NWの次期バージョンなど、国主導の実ビジネスへの参画ということであれば民にとってもインセンティブが働く。
- プレイヤを垂直統合するアプリケーションの創出で主導的役割を期待。
- 対象企業の選択と集中により、旗艦企業を育成。

### ■ ユビキタス系IT研究開発への税制優遇等インセンティブ策の増大

### ■ ITセキュリティの認定機能

- 個人情報保護法等に関するガイドラインに準拠しているという認定。

### ■ 重要インフラの価値再認識

- ユビキタスサービスを支えるNW基盤が災害時等は国の重要インフラとしても機能し得るかの再検証と問題解決の推進策